



- 日 時 2009年6月6日(土) 13:00 ~ 17:00
- 集合時刻 6月6日(土) 13:00 集合・出発
- 集合場所 つくばセンターバスターミナル内 バス(F)号車
- 見学箇所 蔵の町真壁・JAXA 筑波宇宙センター
サイエンススクエアつくば
- 参加費用 2,000円(昼食弁当付 ※車中でお配り致しますので自由にお召し上がり下さい。)

宇宙航空開発・研究の最先端「筑波宇宙センター」 未来の技術を身近に体験しよう

TCBT=つくばセンターバスターミナル

6/6 (土)	TCBT	=====	JAXA 筑波宇宙センター	=====	
	13:00		13:20 ~ 15:00		
				=====	サイエンススクエアつくば
				15:15 ~ 16:45	=====
					TCBT
					17:00

※ JAXA 筑波宇宙センターの見学定員が決まっているため、申込みの人数によりご希望に添えない場合がございますので予めご了承下さい。

JAXA 筑波宇宙センター

筑波宇宙センターは、宇宙開発事業団が、N-I ロケットの打ち上げに向け準備作業を開始した1972年に開設した。2003年、独立行政法人宇宙航空研究開発機構発足と共に宇宙開発事業を受継ぎ今に至っている。法人統合時において、最大規模の組織であり種子島宇宙センター、角田宇宙センターの運用担当機関でもあった。センター内は緑豊かで、およそ53万 m²の広大な敷地に様々な施設がある。センターでは、宇宙飛行士の育成、宇宙開発の研究および試験、これまでに種子島宇宙センターで打上げた人工衛星の追跡や管理も行われています。



サイエンススクエア つくば

「未来の技術がいっぱい」をコンセプトに最先端の科学技術が身近に見学できる、つくばを象徴する施設のひとつです。将来のヒューマンパートナーとしてのロボット研究やエネルギー、医療にいたるまで幅広い分野の展示内容をお楽しみください。同じ敷地内に隣接する地質標本館は日本で唯一の地学専門の総合博物館として、地質標本の展示の他に地球の歴史、成り立ちのメカニズム、地球と人間との関わりについての展示も行なっています。

